

福山駅前アクション会議2021の概要

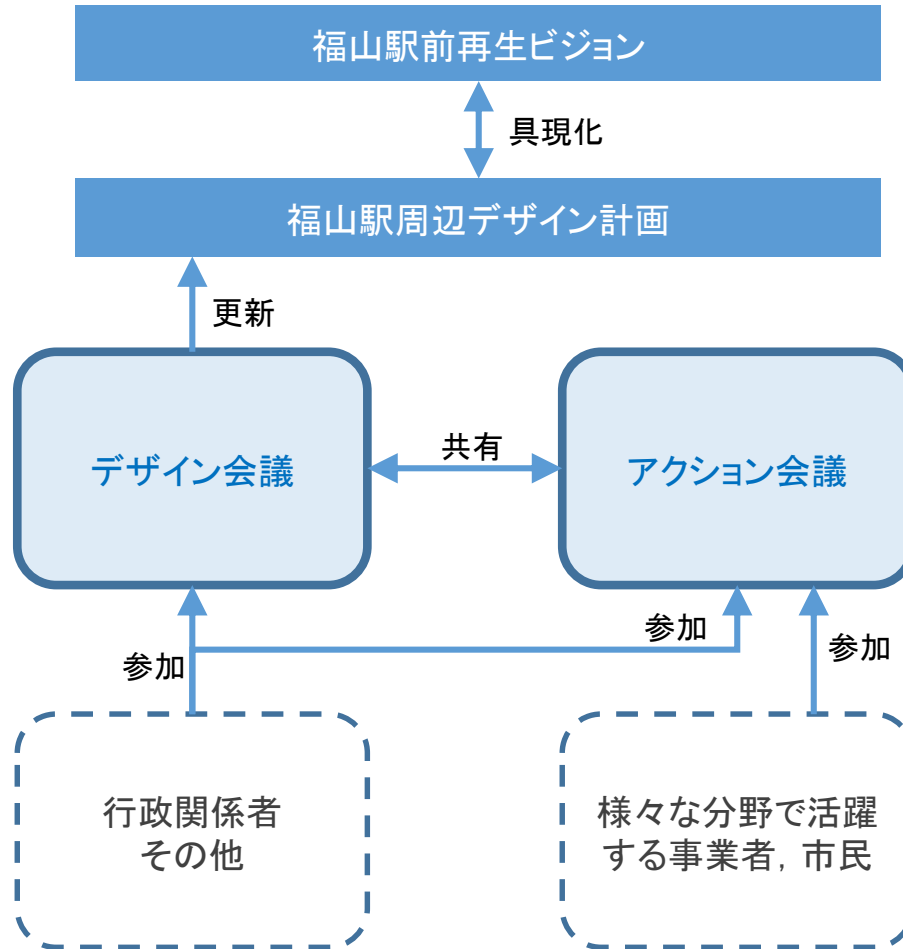
第1回

地元企業が連携して、新たなプロジェクトを生み出し、それらのプロジェクトによって駅前と周辺地域をつなぎ、相互に経済の好循環をつくり出すために、企業連携によるプロジェクトについて考える場として開催。

第2回

周辺地域には、様々なスポーツやツーリズムの舞台となる自然環境、豊かな食材、多様な製造業の集積、そして地域のために活動している人たちなど、それぞれの地域特有の資源があり、その資源をどのように駅前と周辺地域につなぎ、発展していくかを考える場として開催。

福山駅前アクション会議の位置付け



第1回

日時・場所:2021年8月6日 ふくやま文学館 研修室

テーマ:企業間の連携で魅力ある新たなプロジェクトを

ゲストトーク

- プロジェクトの企画には、課題の解決や目標達成を明確にすることが大事だ。
- 価値観の合う仲間を見つけることが大事であり、その場がリノベーションスクール@浜松(企業版)であった。
- 各店舗だけが賑わうだけではまちの活性化にはつながらない。点と点がつながり、面となることが大事であり、店舗間が連携することで活性化につながる。
- 屋上養蜂で採蜜したはちみつは、市街地飲食店に無償提供する等、まちなかに還元することで活性化につなげている。

【ゲスト】



高林健太さん
ATLAS.LLC 代表



長坂善人さん
株式会社 長坂養蜂場
代表取締役社長

意見交換の主な内容

- 福山市の郊外には様々な魅力があるが、集客が難しい。郊外ならではの、自然と触れるイベント等を開催し、参加者を大事にすることで、時間はかかるが集客につながる。
- 市内の企業がつながる場を開催することが必要だ。
- キッチンカー等は出店場所が必要となる。事業展開できる場所を確保することが大事だ。
- 実践に基づく講義であり、福山市でも取り入れることができる部分があると感じた。



福山駅前再生は周辺地域の再生とともにある

2020年3月に策定した「福山駅周辺デザイン計画」では、駅前と市の周辺地域がつながることで市域全体が発展することをめざしています。周辺地域には、様々なスポーツやツーリズムの舞台となる自然環境、豊かな食材、多様な製造業の集積、そして地域のために活動している人たちなど、それぞれの地域特有の資源があります。その資源が駅前とつながることで、相互に経済の好循環を生み出すことができます。どのように駅前と周辺地域をつなぎ、発展していくかを学び考える場として、福山駅前アクション会議を開催することとしました。

第2回のゲストスピーカーは、地方創生関連事業に従事し、ツーリズムにより地方とのつながりを深めていく取組をされている株式会社ジェイアール東日本企画 ソーシャルビジネス・地域創生本部 ソーシャルビジネスプロデュース局 第二部 部長 木村ともえさんをお迎えして、ローカルツーリズムについて考えていきます。

第2回

2021.8.24

Tue 14:00-16:00

場所 ~~エフピコアリーナふくやま多目的室~~
~~(福山市千代田町1-1-2)~~

※~~現地~~ or オンライン で参加可能

プログラム

- 13:30 受付開始
 - 14:00 開会
 - 14:00～ 開催趣旨とテーマ説明
 - 14:15～ レクチャー
 - 15:30～ 参加者全員を交えた意見交換
~~オンライン(zoom)参加者は、~~
~~ブレイクアウトルームによる意見交換~~
 - 16:00 閉会
- ※プログラムは変更となる可能性があります。

テーマ

『海』『山』『まちなか』をつなぐローカルツーリズム

ゲストスピーカー



木村ともえさん
KIMURA TOMOE

(株)ジェイアール東日本企画
ソーシャルビジネス・地域創生本部
ソーシャルビジネスプロデュース局
第二部 部長

2012年、JTBグループ入社後、地域交流プロジェクトで中部エリアの地方創生関連事業に従事。グループ会社で培ったPR業務に加え、大学共同観光調査などのマーケティング業務、JTB国内旅行企画との商品造成や他社との協業を通じた地域交流事業を担当。2019年より(株)ジェイアール東日本企画のソーシャルビジネス関連事業の専門部局でツーリズムを軸に地方とのかかわりを深めている。

ファシリテーター



清水義次さん
SHIMIZU YOSHITSUGU

株式会社アフタヌーンソサエティ
代表取締役
福山駅前デザイン会議座長

1949年生まれ。東京大学工学部都市工学科卒業。マーケティング・コンサルタント会社を経て、1992年、株式会社アフタヌーンソサエティ設立。都市生活者の潜在意識の変化に根ざした建築のプロデュース、プロジェクトマネジメント、都市・地域再生プロデュースを行う。主なプロジェクトとして旧千代田区立練成中学校をアートセンターに変えた3331 Arts Chiyoda、旧四谷第五小学校を民間企業の東京本社に変えた新宿歌舞伎町喜兵衛プロジェクトなどがある。地方都市においても岩手県紫波町オガールプロジェクトなどで公共の遊休不動産を活用しエリア価値を向上させるリノベーションまちづくり事業をプロデュースしている。

申込方法

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止早期集中対策のため、オンラインのみでの参加となります。
- ・~~現地又はオンライン(zoom)で参加できます。~~
- ・参加には事前の申し込みが必要となります。(参加費無料)
- ・右のQRコードから申込フォームにアクセスしてお申し込みください。
- ・~~現地参加の定員は50名程度です。先着順となっておりますので、定員に達した場合、オンライン参加をご案内することがありますので、あらかじめご了承ください。~~オンラインの定員はございません。
- ・申込フォームからお申し込みができない場合は、問合せ先にお電話ください。



申込期限：8月22日(日)まで

注意事項

- ・【新型コロナウイルス感染症に対する取組】
- ・~~来場時には必ずマスクを着用してください。咳などの風邪症状、発熱等、体調不良のある方などは参加をお控え願います。~~
- ・【来場方法】
- ・~~会場の駐車場(有料)には限りがございます。最初の2時間までは無料、2時間を超える1時間ごとに100円必要となります。~~
- ・~~芦田川かわまち広場(親水広場)の駐車場(無料)もご利用いただけます。~~
- ・~~駐車場の詳細につきましては、福山市福山駅周辺再生推進課のHPをご覧ください。~~
- ・~~会場は土足禁止です。会場のスリッパは限りがございますので、スリッパをご持参ください。~~
- ・【オンライン参加】
- ・オンライン参加を希望される場合は、事前申込完了通知(メール)にて送付する参加URLにアクセスしてご参加ください。
- ・~~意見交換時は、ブレイクアウトルーム機能を使用し、グループ分けを行います。~~
- ・インターネットを使用できる環境が必要となります。また、通信料は参加者の自己負担となります。
- ・【その他】
- ・新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言の状況等により、やむを得ず~~オンラインのみでの開催~~や中止させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ・会議の詳細については福山市福山駅周辺再生推進課のHP・FBをご覧ください。



■HPのQRコード ■FBのQRコード

福山駅前アクション会議 2021